

3D立体スケーラ

参考出展

医療用手術ロボット(ダビンチ daVinci)と
CGによるスケーラを組合せ、
非接触で対象物の寸法を計測します。



daVinci

3D立体スケーラ

Xpol 3D モニタ

ジョイスティック

特徴

- ・ 医療用手術ロボット(ダビンチ)から出力される内視鏡の3D映像に、CGで作成したスケーラ(直交軸)をリアルタイムに合成し、患部の大きさなどを測定します。
- ・ X-pol方式の3Dモニタにライブで表示される3D実写映像とCGによるスケーラを、偏光メガネで観察しながら、ジョイスティックによる操作で、簡単に計測可能です。
- ・ 3Dによる立体表示のまま計測できる為、マニピュレータの位置や角度との相対関係もわかり、リアルな計測が可能です。
- ・ 撮影前のキャリブレーションにより、実際の実写映像と、スケーラの見盛りを合わせます。キャリブレーションに際しては、オン・スクリーン・メニューと、ジョイスティックを操作し、順序立てて、直感的に調整することができます。

記載された会社名、および商品名は各会社の商標または登録商標です。 カタログに記載の仕様は改良の為、予告なく変更されることがあります。

特許申請中